

白井市公立保育所の役割及び体制に関する提言【概要版】

●提言1 今後の公立保育所が担う役割

公立保育所は、次に掲げる役割を果たすこと。

- ①子育て支援の中核的機能
 - ・市の施策の推進に主体的な役割を果たすこと。
 - ・研修の開催や、市内保育所等と市との連携の中核を担うこと。
- ②私立保育所等に対する相談・支援・指導機能
 - ・私立保育所等への相談・支援・指導を行うこと。
- ③定員調整機能
 - ・出生数の減少に対応するための定員調整機能を担うこと。
- ④多様なニーズへの対応
 - ・医療的ケア児の受入れなど、多様な保育ニーズの受け皿となること。
 - ・保育以外の子育てニーズの受け皿としての役割を担うこと。

●提言2 今後の公立保育所の体制

公立保育所が新たな役割を担うために必要な人員及び財源を確保するため、公立保育所の一部民営化により持続可能な体制を構築すること。

- ・正規職員の集約により新たな役割を担う人材を確保すること。
- ・民営化により生じた財政上の効果を市の保育の質の向上のための取組みに活用すること。
- ・民営化に当たっては、十分な準備期間を設け丁寧な引継ぎを行う、保護者に対して丁寧な説明を行う等の配慮を行うこと。

●提言3 民営化後の保育所等の機能

民営化後の保育所等を多機能なものとする。

- (例)・療育の一体的な提供(児童発達支援事業所の併設)
- ・医療的ケア児の受入れ(看護師等の配置)

●提言4 市の役割

市は、次の役割を果たすこと。

- ①私立保育所等への支援
 - 私立保育所等が安定的、継続的に施設運営を行うため、市は必要に応じて支援すること。
 - また、私立保育所等において特別な配慮を必要とする児童の受入れ枠を確保するため、事業者への支援を実態に合わせたものとするよう検討すること。
- ②保育士の育成
 - 公立保育所の保育士が新たな役割を担うために、保育士を育成する体制を構築すること。
- ③子どもの視点
 - 個々の取組みの具体的内容の検討に当たっては、子どもの視点からも検討を行うこと。
- ④効果検証
 - 個々の取組みが、将来に渡って社会的要請に応えるものであり、また保育の質の向上に繋がるものであり続けるため、その効果を継続的に検証していくこと。